

ふじみ野市 GIGA スクール 構想

○1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする児童生徒を含め、**多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する**
○これまで積み上げてきた教育実践と最先端の ICT 環境との融合を図り、**教師・児童生徒の力を最大限に引き出す**

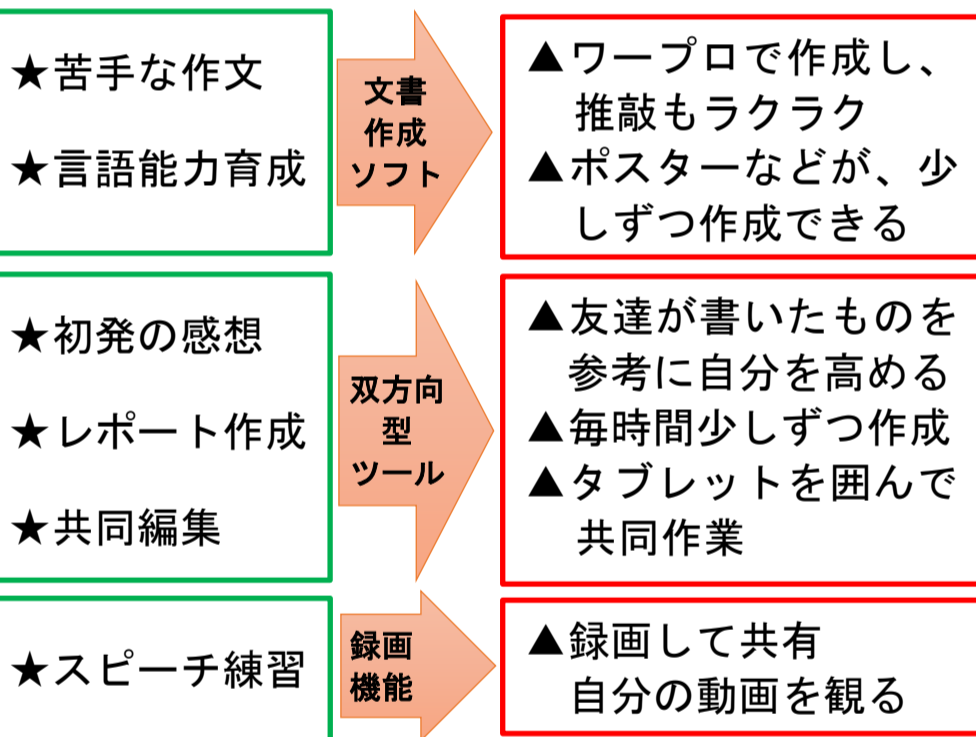
「個別最適な学び」・「協働的な学び」を実現するICTの活用

国語の実践

- ・日本語は理解できて当たり前
- ・習った漢字は読み書きできて当然
- ・意見は全体の前で言葉で表現するもの
- ・文章は紙に鉛筆で書くもの

当たり前を白紙に戻す
ICTの活用

個別最適な授業

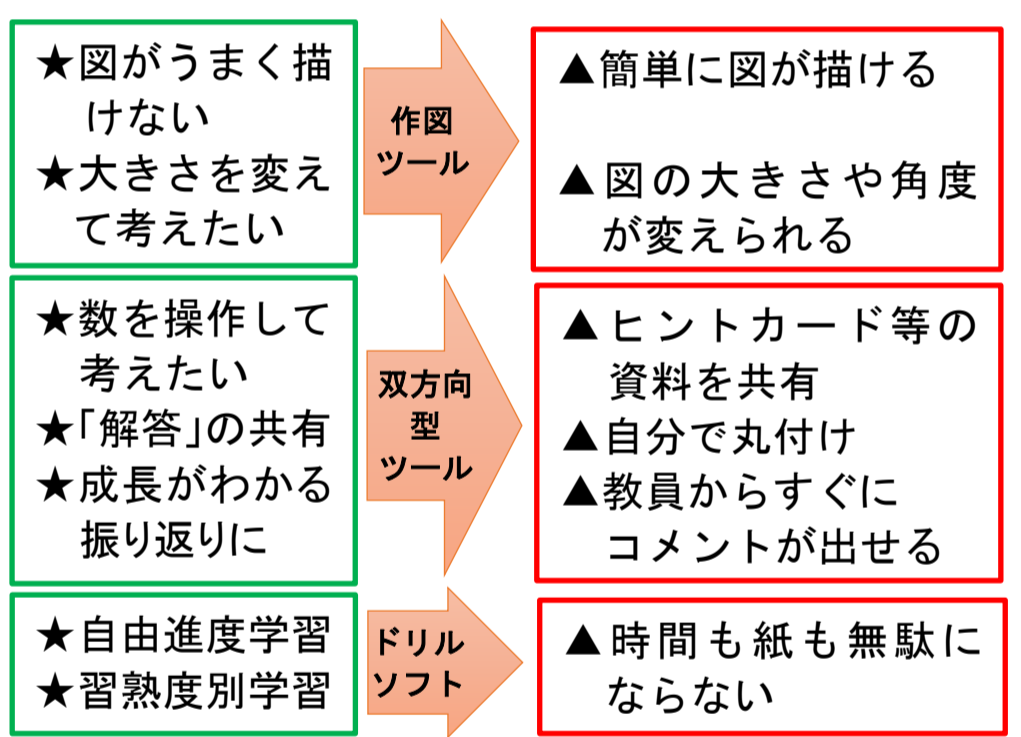


算数・数学の実践

- ・比較的カリキュラムが単線で進んでいく
- ・どこかでつまずくと習熟差が広がる
- ・全員が同じペースで進みにくい

個々の習熟を出発点
ICTの活用

日々の成長が実感できる授業



授業での留意点（気を付けたいこと）

- ◆書字力の維持→文字をきれいに書くのも大事
原稿用紙等にも書く。
- ◆文書推敲力の維持→モニタ上では間違いが見つからないので印刷して見直す。
- ◆リアルタイム性→友達の見解に耳を傾け、会話も大事にする。

- ◆作業スペースの確保→ノートに書きながら考える。
- ◆見られたくない子への対応→競争しているわけじゃない。
- ◆進めることが目的化→目的は理解して成長すること。
- ◆学びの孤立化→得意な子から学び、苦手な子への援助も大切にする。

ふじみ野市に整備されたアプリケーション

- ★eライブラリを活用して**個別最適な学び**を
- ★SKYMENU Cloud を活用して**協働的な学び**を
- ★Microsoft Teams for Education の有効活用

活用の
ポイント

発想転換

今までを疑う！

判断基準

学習効果があるか